

日光医療センター通信

～いろは～



獨協医科大学日光医療センター
Dokkyo Medical University Nikko Medical Center

2017.★ 第35号



银山平公園（栃木県日光市）

主な内容

診療紹介（麻醉科）	2
部門紹介（材料部）	3
部門紹介（健診部）	4
かるしおレシピとは	5
連携医療機関認定病院紹介／求人情報	6



診療紹介 シリーズで当センターの診療内容についてご紹介いたします。

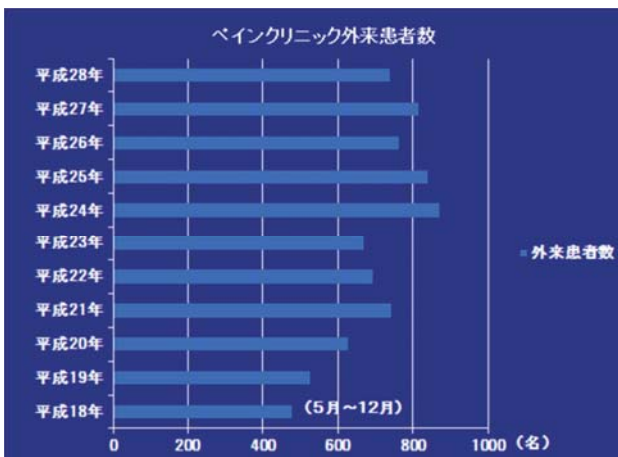
▶ 麻酔科

平成18年5月開院時より、麻酔科はペインクリニックの外来と入院を開設し、毎年600名以上の外来患者数と40名前後の入院患者数を診てまいりました（資料1・2）。特に入院患者さんの多くが、手術室でのブロック治療を施行しております。麻酔科入院となる主な疾患に、複合性局所疼痛症候群1型があり、慢性疼痛による交感神経の過剰な反応により血行障害を伴い、冷感や浮腫症状を伴います。神経破壊薬を使用した交感神経節をブロックしております。（資料3）。

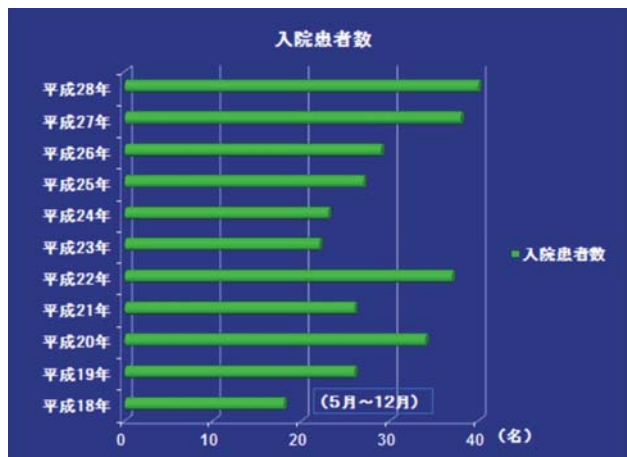
外来は、月曜日と金曜日の午前中診療で、ブロック治療が主になっております。

手術室での麻酔業務では、年間約1300件の手術があり、麻酔科管理では、2名の麻酔科医で対応しております。365日の宅直制度により、夜間、休日の緊急手術にも受入れ可能です。

手術室（3部屋）を利用する診療科は、外科、整形外科、心血管外科、形成外科、麻酔科になっております（資料4）。手術を受けられる患者様には、術後痛の軽減を図るべく、持続硬膜外注入、持続静脈内注入、神経ブロック等を併用した麻酔方法がとられております。



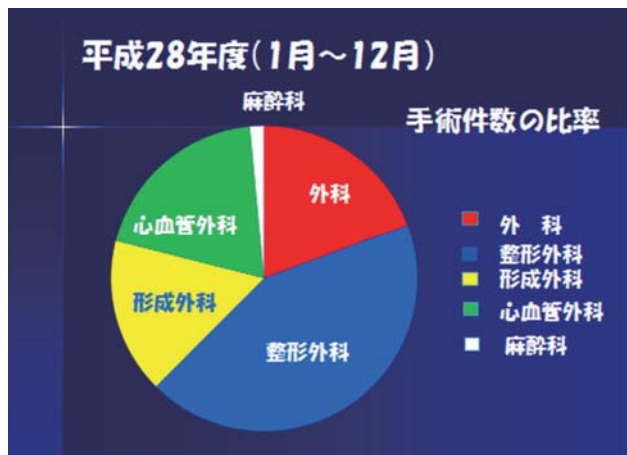
資料1



資料2

入院治療	10年間の合計(件数)
腰部交感神経節ブロック	188
胸部交感神経節ブロック	10
持続硬膜外注入	118
上顎・下顎神経ブロック	18
癌性疼痛オピオイド治療	7
脊髄電気刺激挿え込み術	2
腹腔神経叢ブロック	2
持続ケタミン静注	2
その他	22

資料3



資料4

部門紹介 シリーズで当センターの各部門をご紹介します。

▶ 材料部

材料部ってどんなことをしているのだろうと馴染みのない方もいらっしゃると思います。

材料部は、1号館2階にある手術部と隣接しており、部長である長田伝重整形外科教授のもと、スタッフは、看護師11名、看護補助1名の計12名で業務を遂行しています。

材料部では、「患者様に使用した器具を洗浄・消毒・滅菌する」「滅菌された器具を各部署に払い出しをする」「手術器具のセット組みをして滅菌し、手術部に払い出しをする」などの業務を行っています。

日々の患者様の処置に使用されたセッシ・ハサミなどの医療器具は再利用しており、血液などで汚染された医療器具は、材料部に回収され洗浄・消毒・滅菌しています。ここで重要なのは、医療器具で患者様が感染しないように確実な洗浄・消毒・滅菌をすることです。つまり、滅菌物を払い出しする時は、滅菌が正確にされているかを確認すると共に、破損などにも注意して、患者様の安全を第一に考えています。そして、各部署で必要な時に必ず器具が使用できるように、材料部のスタッフは各部署と連携を取って、センター内の動きを把握することに努めています。まさに縁の下の力持ち的な存在なのです。

直接患者様と接することはありませんが、安全な医療器具を提供することで、間接的に患者様を支えています。



滅菌処理装置



自動ジェット式超音波洗浄装置で洗浄します



洗浄溶液に漬け置きした医療器具を取り出します



滅菌された医療器具を取り出したところ

▶ 健診部

★業務内容

健診部の主な業務は、温泉宿泊型人間ドック、企業健診、一般健診等を皆様の多様なニーズに対応し、質の高いサービスを提供することです。

なお、平成29年度から「日帰り人間ドック+ホテルランチ+温泉」として、日光・鬼怒川のホテルでのランチ・温泉が、オプションにてご利用できるようになりました。また、「睡眠時無呼吸症候群（SAS）検査」が受けられるようになりました。

★健診部フロアのご案内

健診部は、2号館M3階に位置し、一般診療部門とは別にフロアには、受付・診察室・検査室・待合室・更衣室等があります。待合室では眼下に鬼怒川が流れ、リラックスして健診が受けられます。

★スタッフ

健診部は、中元統括管理者（健診部長）及び健診のエキスパートとして松本特任教授が、担当しています。その他にも各診療科の専門医や看護師・臨床検査技師・診療放射線技師等の専門家及び事務員が担当しています。

★日帰り人間ドックのご案内

従来、「温泉宿泊型人間ドック」のプランで受検者の方にご利用いただいておりますが、今般、新たに「日帰り人間ドック」プランを開始いたしました。この「日帰り人間ドック」では、**ランチ+温泉**を割安にご利用できる内容といたしましたので、ぜひ、ご自身の健康管理と心身のリフレッシュをしていただき、ご利用いただきますようご案内いたします。また、オプション検査として下記の内容を取り揃えておりますので、併せてご利用下さい。

なお、詳細につきましては、当センター健診部へお問い合わせ下さい。

<日帰り人間ドック基本料金 45,000円(税込)>

【オプション検査ご案内(要事前予約)】

頚動脈超音波検査、乳房超音波検査、乳房X線検査、骨密度検査、脳MRI検査、血液腫瘍マーカー、血管年齢検査、※睡眠時無呼吸症候群（SAS）簡易検査

【オプション ランチ+温泉(要事前予約)】

通常 → オプション

- 鬼怒川温泉ホテル ランチ（3種類から選択）+温泉・・・4,370円 → 2,870(税込)
- 日光金谷ホテル ランチ（2種類から選択）・・・3,600円 → 2,100(税込)

※睡眠時無呼吸症候群（SAS）検査について

本検査は、単独検査及びオプション検査のどちらでも実施できますので、お気軽にお申込み下さい。

1. 睡眠時無呼吸症候群（SAS）とは？

寝ている間に何度も呼吸が止まったり（無呼吸）気道の流れが悪くなったりする（低呼吸）疾患です。その結果、眠っているつもりでも体にとっては十分な睡眠がとれておらず日中の居眠りが多くなったりします。気道の空気の流れが悪くなることで生じる「いびき」もSASの特徴のひとつです。



SASの主な症状

- ・いびきをかく
- ・日中の強い眠気
- ・倦怠感、頭痛
- ・何度もトイレにおさる
- ・寝汗をかく、寝相が悪い
- ・集中力、記憶力の低下

2. 検査手順

健康診断ご受診後、ご自宅へ機器が郵送され、ご自宅で検査が可能です。



※検査機器の配送元・返送先は希人在宅医療(株)(検査提携先)となります

◎ご不明な点等ありましたら健診部にお気軽にお問い合わせください。

＜お問い合わせ・ご予約受付先＞

：獨協医科大学日光医療センター健診部 TEL 0288-76-0630（健診部直通）
 メールアドレス kenshinbu@dokkyomed.ac.jp
 ホームページ http://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/indexj.html

健診部の特徴について

当センター健診部の特徴としては、『温泉宿泊型人間ドック』です。受検者の方には、鬼怒川温泉のホテルにご宿泊いただき、温かい温泉と美味しいお食事をお楽しみいただき、健康管理と心身のリフレッシュが同時に出来るプランとなっております。また、ご宿泊いただくホテルは、当センター契約ホテルからご希望に合ったホテルをお選びいただけます。なお、本年度から、日帰り人間ドック+ホテルランチ+温泉を開始いたします。日光・鬼怒川のホテルでのランチ・温泉が、オプションにてご利用できます。ぜひ、日帰り人間ドックも受診下さい。また、睡眠時無呼吸症候群（SAS）検査が、受けられるようになりましたので、併せてご利用下さい。

かるしおレシピをご紹介します ~当院で2016年11月から入院患者様向けの特別食(心臓食・糖尿病食・透析食・たんぱく調整食)を実施しています。

かるしおは「軽塩」。
少ない塩分だから美味しいんです。

塩分を減らすとおいしくないという声を耳にします。

それを補うために何かを足したりして、物足りなさをカバーする方もいます。だから、途中で飽きてしまったり、反動で塩辛いものを食べてしまったり。でもかるしおは上手にその素材のうまみを引き出し、塩分を減らすことによっておいしさを出しています。

そんな考え方で作られた、塩を「減らす」ではなく、バランスのとれた味付けの中で必要な塩分を“軽く使う”「かるしおレシピ」

今回も当院で提供している「かるしおレシピ」をご紹介します。



とりのしょうが焼き

塩分

0.7g

エネルギー

165kcal



【材料】(1人分)

A	とりもも	…80g
	かつおだし汁	…カップ1/4
	しょうがすりおろし	…適量
B	しょうがすりおろし	…適量
	酒	…大さじ1/2
	減塩しょうゆ	…大さじ1/2
	油	…小さじ1/2
C	キャベツ	…40g
	トマトや季節の野菜	…適量

【作り方】

- 1 Aをビニール袋に空気を抜いて入れ、1時間浸す。
- 2 Aの汁気をとる。
- 3 Bにとり肉を浸す。
- 4 Bの汁気をとる。
- 5 フライパンに油を加えて、とり肉を焼いて、Bの汁で味付けする。
- 6 5を食べやすい大きさに切って、お皿にのせ、野菜を添える。

かるしお
ポイント!

いきなりすべてを変えなくてもOK。少しずつ慣れていきましょう
濃い味に慣れた舌には、最初は「かるしおレシピ」が物足りなく感じることもあるかもしれません。今までの食生活を一度にすべて変えるのは難しい！毎食が面倒なら、まずは1週間に数日でも、1日1食でもいいのです。きっと少し慣れてきたころには、これまでの食事はいかに濃い味であったかを実感できるはずですよ。

続 国循の美味しい!かるしおレシピ 独立行政法人国立循環器病研究センター著

連携医療機関認定病院紹介 ～本町内科クリニック 院長 渡辺 秀考～

旧今市市の新里街道沿いハローワーク近くで開業する本町内科クリニックの渡辺と申します。(血液型はA型。お城を見にいくのが好きです。熊本城を見にいこうと思っていた矢先に熊本地震が起こり残念です。お勧めは松江城と松山城かと。最近ダイエットとして、自転車に乗って68キロから60キロに減量しました。)

大学病院に勤務していた時は、消化器内科の内視鏡グループに属し、早期胃癌を内視鏡で切除する手技(早期胃癌粘膜下層剥離術)や拡大内視鏡を用い大腸の腫瘍の表面の模様(表面構造)を観察して良性か悪性かの判別、深達度診断(内視鏡で切除するか外科で手術するかの診断)などに従事していました。もっと若手のときは、胃酸分泌の臨床的評価(pHモニタリング)も行っていました。

その後、獨協医科大学日光医療センター(日光MC)に2009年度及び2010年度2年間勤務しました。在籍中は、中元前院長のご厚意でカプセル内視鏡を県内でも早い時期に導入させて頂きました。後に縁があり現在地に開業しました。開業は大震災直後の2011年5月でしたので、電気が中々引いて貰えず心配した記憶があります。



当院では一般内科のほか消化器内科、特に胃および大腸内視鏡検査に力を入れています。いずれの内視鏡検査も、希望があれば鎮静剤を用い苦痛の少ない検査を行っています。

また、日光MCに勤務していたので日光MCの先生と密に医療連携をとることができ、大変助かっています。今後とも密な連携をお願いし、日光MCと共に地域医療に貢献していきたいと思っております。

当センターと一緒に働いてみませんか?

平成30年度採用 看護職員募集中

詳細なお問い合わせは下記まで
TEL 0288 - 76 - 1515 (内線270) 看護部

※平成29年度採用についても随時対応いたします。

編集後記

食欲の秋の季節が来ました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。夏バテならぬ、秋葉バテというものがあると先日テレビで放送していました。気温の変化に体調がついていかない。そのため体調を崩すそうです。体を壊さぬよう、おいしいものを食べ元気に過ごしましょう。今年の夏は雨が多く涼しい日が続きました。あっという間に夏が終わり、秋。過ごしやすい秋を楽しみましょう。紅葉の季節、葉の色が変化し赤く燃え上がるような山々が、現れることを期待しています。今年から日光で生活しています。温泉に入りながら紅葉を愛で日頃の疲れをとりましょう。(K.S)

日光医療センター通信 ～いろは～ 第35号

〒321-2593 栃木県日光市高德632番地 TEL 0288-76-1515(代表) FAX 0288-76-1611

<http://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/indexj.html>

発行年月日/平成29年★月★日

編集・発行/獨協医科大学日光医療センター広報委員会

印刷/株松井ピ・テ・オ・印刷

募集サイトはこちら

<http://dokkyoika-daigaku.disc-chc.jp/nikko>

または、右記のQRコードを読み取り

アクセスして下さい。

